

社員の防災意識を高め、安心してご来館いただけるホテルを目指して 県民防災の日を前に地震を想定した避難誘導訓練を実施

2024年5月8日 14:00~15:30 / 当ホテル社員・テナント従業員約30名が参加

秋田キャッスルホテル（秋田県秋田市中通、代表取締役社長 岸本洋喜）は、県民防災の日である5月26日を前に、2024年5月8日に震度6の地震を想定した避難誘導訓練を実施します。当ホテルの社員、館内テナントの従業員など約30名が参加し、地震発生時の対応を確認します。

訓練は、宴会場で50名規模の会議利用があり、さらに宿泊エリアには滞在中のゲスト2名が在室している状態を想定しています。地震発生と共に、館内アナウンス、避難経路への誘導員配置、ゲストの避難誘導などをマニュアルに従って行います。

この訓練はBCP（事業継続計画）対策の一環として2021年から実施しており、今回で3回目です。当ホテルではこのほか客室での火災を想定した防災訓練なども行っており、災害発生時におけるお客様および従業員の安全確保へ備えています。

国内では今年1月1日の能登半島地震、4月17日の愛媛沖地震など、大きな地震が相次いでいます。秋田キャッスルホテルは、このような防災訓練を継続して行うことで、社員の防災への意識を高めると共に、防災対策の見直しに役立て、皆様が安心してご来館いただけるホテルを目指してまいります。

■ 避難誘導訓練 実施概要

震度6の地震を想定した避難誘導訓練です。ゲストの安全な誘導のために、地震発生時のスタッフの動きを確認します。実際にゲスト役を配置し、館内の避難場所までマニュアルに沿って誘導します。

【日程】2024年5月8日（水）

【スケジュール】14:00 事前説明後、一旦解散 / 14:30 想定地震発生時刻。訓練開始 /
15:30 訓練終了（予定）

【参加者】当ホテル社員およびテナント従業員 約30名

【災害想定】震度6の地震が発生

【地震発生時の状況】

- ・4階 宴会場「放光の間」にて50名規模の会議利用
- ・宿泊エリアに滞在中のゲスト2名が在室
- ・レストラン利用のゲスト若干名

【誘導先】

- ・1～3階および宿泊エリアのゲスト：1階ロビー
- ・4階エリアのゲスト：4階ロビー

2021年の訓練の様子



■ 秋田キャッスルホテル 会社概要

【会社名（商号）】株式会社秋田キャッスルホテル 【ホテル名称】秋田キャッスルホテル

【住所】秋田県秋田市中通一丁目3番5号 【資本金】1億円

【開業年月日】1970年7月7日 【代表取締役社長】岸本 洋喜

【従業員数】478人（2024年4月1日現在）